

2015年12月10日
日本環境設計株式会社

「エコプロダクツ 2015」
「FUKU-FUKU×BTTF GO! デロリアン走行プロジェクト」ブースにて
環境負荷を大幅に低減する次世代ポリエステルリサイクルの技術開発について発表します
FUKU-FUKU プロジェクトは
次世代のリサイクルプロジェクトにバージョンアップします！

日本環境設計株式会社（以下、当社 所在地：東京都千代田区霞が関 代表取締役社長：岩元美智彦）は、東京ビッグサイトにて12月10日（木）から12日（土）まで開催される日本最大級の環境イベント「エコプロダクツ 2015」期間中の12月11日（金）に、「FUKU-FUKU×BTTF GO! デロリアン走行プロジェクト」ブースにおいて、石油に頼らないポリエステルの誕生となる、ポリエステルリサイクルの技術開発の成果について発表いたします。

この技術は、石油由来のポリエステルと変わらない品質の再生ポリエステルの生産することを可能にし、ポリエステル繊維の生産に比べ、CO₂の排出量を約55%削減することができる、次世代の技術です。

FUKU-FUKU プロジェクトはこの技術により、綿繊維からバイオエタノールを生産するだけでなく、再生ポリエステルを生産原料である石油の代替原料の生産を実現するプロジェクトにバージョンアップ、次世代型資源循環の取り組みへと進化します。フリースやスポーツウェアなどをはじめ、衣料品の60%を占めると言われるポリエステルが、当社の技術を経て、再度フリースやスポーツウェアなどに生まれ変わります。

世界が直面する気候変動という問題に対し、温暖化対策が急務とされる今、2016年末の稼働を目指し、北九州に本技術を採用した工場の建設にも着手いたしました。日本環境設計は消費者、企業、国や自治体の皆さんとともに、着なくなった衣料品のリサイクルから始まる温暖化対策の仲間を国内外に増やしていくことを目指します！

【次世代ポリエステルリサイクル技術発表】

- ・日時：2015年12月11日（金）16時～16時30分 ※質疑応答含む
- ・場所：東京ビッグサイト 東ホール1-908「FUKU-FUKU×BTTF GO! デロリアン走行プロジェクト」ブース

■エコプロダクツ 2015 概要

- ・会場：東京ビッグサイト 東ホール
- ・会期：2015年12月10日（木）～12日（土）10時～18時 ※最終日は10時～17時

■FUKU-FUKU×BTTF GO! デロリアン走行プロジェクトブース】

- ・運営：日本環境設計株式会社
- ・出店ブース：東京ビッグサイト 東ホール1ホール1-908

■日本環境設計株式会社

代表取締役社長 岩元美智彦

事業内容：リサイクルインフラの構築、運営を行い、消費者の「環境貢献したい」気持ちを実現します

設立：2007年1月 住所：東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング5階 URL：<http://www.jeplan.co.jp/>



本件に関するお問い合わせ先
日本環境設計株式会社 広報担当：沖田愛子
電話：03-6273-3218 FAX：050-3737-3463 E-mail：info@jeplan.co.jp





日本環境設計のポリエステルリサイクルとは？

▶ Point 1.

役目を終えたポリエステル製品を原料に、石油由来のポリエステルと同じ品質を持つポリエステルへと新たに再生する技術開発に成功しました。これにより、石油由来のポリエステルに比べ、当社の再生ポリエステルは、CO₂の量を約55%削減(※1)することが可能になります。

※1. 弊社調べ：2015年11月

普段身に着ける衣料品から、CO₂の排出削減に寄与することができる、そんな繊維製品の拡大を目指しています。

▶ Point 2.

愛着のある洋服を捨ててしまうのではなく、リサイクルをすることで別の商品に生まれ変わらせる。衣料品を循環させることで資源を有効に活用させる取り組みが、世界をリードするアパレルブランドでは始まっています。日本環境設計は、このようなアパレルブランドとの提携により、国内はもとより世界中から回収したポリエステルを原料に、まったく新しいポリエステルの製品を生み出すことを目指しています。あなたの服が、世界の裏側で、まったく新しい服として生まれ変わる日も遠くはありません。



FUKU-FUKU プロジェクトの資源循環は進化します！

リサイクルしたい消費者とリサイクルしたい企業をつなげ、着なくなった衣料品や使わなくなった衣料品の資源循環のリサイクルを目指す「FUKU-FUKU プロジェクト」。映画『バック・トゥ・ザ・フューチャー』で主人公が訪れた未来である2015年10月21日には、日本全国から回収された綿繊維を原料にバイオエタノールを生産、それを燃料に映画に登場するデロリアンを走行させました！ また、2020年の実用化を目指し、現在、衣料品からバイオジェット燃料を生産する技術の開発を Green Earth Institute 株式会社と共同で進めています。



「みんなで集めてみんなで作る」取り組みとして、FUKU-FUKU プロジェクトは2020年開催の東京オリンピックへの参加を目指します。綿繊維は国内外の空を飛び交うジェット燃料や聖火の燃料に！ポリエステル繊維はアスリートのユニフォームに！ FUKU-FUKU プロジェクトの資源循環は、これからも進化を続けます！



映画『バック・トゥ・ザ・フューチャー』の劇中に、燃料タンクにゴミを入れてデロリアンを走行させる、というシーンが描かれているのをご存知ですか？ 私たち日本環境設計は、使わなくなった衣料品などを原料に自社の技術で生産したバイオエタノールで、デロリアンを走行させることに成功しました！ すべての使用済み製品を資源として循環させる私たちの活動に、ぜひご参加ください！ そして、地下資源をめぐる紛争のない世界をつくりましょう！

代表取締役社長 岩元美智彦



本件に関するお問い合わせ先

日本環境設計株式会社 広報担当：沖田愛子

電話：03-6273-3218 FAX：050-3737-3463 E-mail：info@jeplan.co.jp

